

## 4/19（土）「無印良品 東京農工大学府中キャンパス」オープン

産学連携で食の資源循環や商品開発にも取り組む共創店舗



無印良品を展開する株式会社良品計画（東京都文京区／代表取締役社長 清水 智）は、東京都府中市に「無印良品 東京農工大学府中キャンパス」（以下、当店）を4月19日（土）にオープンします。

当店は、国立大学法人東京農工大学（東京都府中市／学長 千葉 一裕）（以下、東京農工大学）が府中キャンパスに新たに設置する施設「西東京国際イノベーション共創拠点」内にオープンし、大学キャンパス内の出店は2店舗目となります。

### ■東京農工大学と連携協定を締結

東京農工大学とは産学連携の取り組みについて対話を重ねており、これまで東京農工大学の学園祭へのブース出展などを行ってきました。大学が設置する「西東京国際イノベーション共創拠点」での取り組みをより進めるため、2024年8月に「産学連携等に関する連携協定」を締結し、以下の項目に関する相互の連携と協力を通じて、大学の研究成果と無印良品の店舗を活用した商品の共同開発や、産学連携施設を活用した地域活動への貢献を目指します。

「東京農工大学と株式会社良品計画の産学連携等に関する連携協定」

- （1）食の資源循環に関する取組と産学連携で農産物を使った商品化に関する事項
- （2）販売実証などを目的とする、大学内施設での出店に関する事項
- （3）大学内施設でのセミナー・イベントなどの企画・運営に関する事項 等

### ■店舗の特徴

#### 1. 店舗コンセプト「店舗が地域の生態系の要素になる」

暮らしたり生活する環境をひとつの生態系と捉え、店舗が地域の生態系の一部となることで、地域住民の生活の質の向上や地域文化、コミュニティの一部として機能します。当店は、地域住民の日常生活や学生生活に寄り添い、居心地の良いひと時を過ごしてもらえる空間を、当店スタッフの個性や強みを生かして作り上げていきます。また、東京農工大学と共に未来の「食と農」や「循環」について考え、新しい取り組みを進めていくことを目指します。

## 2. 東京農工大学との連携した取り組み

店舗内に「NOKO TO GO」と題し、学生のおすすめアイテムの展示スペースを設けるほか、今後、「食と農」をテーマに東京農工大学が生産した農作物を使用した商品開発や実証実験、市場調査として店舗での販売や共催によるセミナー・イベント等の実施などの取り組みも実施する予定です。

## 3. 毎日の暮らしに必要なものが揃う店舗

地域住民の皆様にも広くご利用いただける店舗として、毎日の生活に必要な冷凍食品を含む食品や、掃除用品やキッチン用品、スキンケア用品などの生活雑貨、インナー・靴下などの衣料品を取り揃えます。また、学生や教職員の方が気軽に立ち寄っていただけるよう菓子や飲料、日常使いの文房具なども扱います。さらに、セルフ式コーヒーマシンを設置したレストスペースも設けます。

## 4. 循環型社会の実現に向けた取り組み

当店では、循環型社会の実現に向けた取り組みとして、不要になった無印良品の衣料品やプラスチック製品、紙製ハンガーの回収コーナーや空き PET ボトルの削減を目的にマイボトルを使用できる無料の給水機を設置します。また、店頭では「つながる絵本プロジェクト」として府中市内の保育施設に絵本を寄付する取り組みも実施します。

※「つながる絵本プロジェクト」

無印良品が窓口となり、読み終わった本を店頭で回収し、古本買取業者の Value Books に引き渡します。回収後は、地域の保育施設等へ、買取査定分の絵本を寄付する取り組みです。一部回収対象外の書籍もあります。

大学の学生、教職員の方々だけでなく、地域住民の皆様にも、より利便性の高い店舗、地域の活性化に寄与する店舗としてお役に立つことを目指してまいります。

### 【店舗の概要】

店舗名	無印良品 東京農工大学府中キャンパス
所在地	〒183-0054 東京都府中市幸町 3-5-8 (東京農工大学「西東京国際イノベーション共創拠点」1F)
オープン予定日	2025年4月19日(土)
営業時間	10:00～19:00
売場面積	約 100 坪 (329.8 m <sup>2</sup> )

報道関係の方のお問い合わせ： 株式会社良品計画 経営企画部 広報課 rk-pr@muji.co.jp